

● 武蔵校区の防災に関する取り組み

- ・ 民生委員の発案をきっかけに、住民による震災記録誌の作成。その他、大規模な防災訓練を実施。
- ・ 震災記録誌は、自治会やPTAなどの役員が編集委員となり、子ども、大学生、お年寄りなどの幅広い住民への取材を基に作成。
- ・ 全59ページ。2,700部を発行し、同校区全世帯へ配布。費用の半分を区の補助金を活用し、残りをすべて地域の自主財源で賄っている。



● 武蔵校区の防災に関する取り組み

- ・ 昨年11月、校区住民約400名参加の避難訓練を開催。
- ・ 第一避難所（各町内公園等）に集合し、その後、第二避難所（武蔵小・中学校）へ移動。体育館内を町内ごとにエリアを区切った避難所運営や、消防団員が支援物資を運ぶ本番さながらの訓練。
- ・ 今年10月は学校と連携し、授業開催中の防災訓練を企画。



小中学校への移動中の様子



炊き出し



物資の搬送